

(平成25年6月作成)

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	1262	(H.24)No.	-
-----------	------	-----------	---

事務事業名	観光戦略策定事業		
担当部局名	産業部	担当室名	観光交流室
		室長名	永岡 良仁

会計区分	事業コード	363520
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 商工費	観光振興対策費	
項 商工費	(小事業名)	
目 観光費	観光戦略策定事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	5	都市産業の振興
	施 策	2	観光
	小 施 策	3	広域観光戦略
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
観光戦略に基づき、観光入込客数の長期的な増加を目指す。
事業内容
名張の観光に関わる課題を抽出し、観光交流人口の増加、ホスピタリティや受け入れ体制の向上を図るための組織を設置し、有識者等からの提言により、中長期的な視点にたった観光戦略の策定に取り組む。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	名張の観光に関わる課題を抽出し、観光交流人口の増加、ホスピタリティや受け入れ体制の向上を図るための組織を設置し、有識者等からの提言により、中長期的な視点にたった観光戦略の策定に取り組む。		
主な事業の実績・計画		観光戦略策定に向けてた策定組織設置	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
			策定組織による観光戦略案の検討	観光戦略の実践に向けた検討	観光戦略の実践に向けた検討

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費		200千円	200千円	200千円	200千円
内 国・県支出金					
内 地方債					
内 その他()					
内 一般財源	(0)	200	200	200	200
人工数		0.18人	0.18人	0.18人	0.18人
概算人件費	(0千円)	1,386千円	1,386千円	1,386千円	1,386千円
+ 総事業費	(0千円)	1,586千円	1,586千円	1,586千円	1,586千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
名張市の観光を将来に渡って飛躍させていくために、従来からある観光資源に加えて新たな魅力や付加価値を創造し、戦略的に観光施策を実施していく必要がある。	名張の観光に関わる課題、観光客の動向、他市の観光戦略などを研究し、有識者等からの提言により、中長期的な視点にたった観光戦略の策定に取り組む必要がある。観光戦略策定に向けた体制を整え、実施していく必要がある。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	観光戦略のもとに的確な情報発信を行うことで、効率的に集客促進を図ることができる。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(検討内容を記載→)	観光戦略は市の計画のほか、地域ビジョンや地域別計画とも整合性を図る必要があり、地域づくり組織との連携を検討していく。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に係る主な市の計画
地域ビジョンとの連携、観光統計の反映を行い、名張市らしい観光戦略に向けて検討していく。	名張市産業振興ビジョン